JKJO JAPAN KARATE JUDGE ORGANIZATION

2022年4月～9月用

北陸地区代表選抜大会

～　第16回ＪＫＪＯ全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜地区予選大会　～

【　日　時　】　2022　年　4　月　29　日（　金・祝　）

開場・選手受付・計量　：　8:30
開会式（簡易的に行います）　：　9:15
試合開始　：　9:30
※当日の進行により、時間が多少前後することもあります。

【　会　場　】　**松任総合運動公園 啓武館 3階柔道場**
〒924-0865　石川県白山市倉光4丁目22　　☎076-276-4844

【　主　催　】　JKJO全日本空手審判機構　　**北陸**　　地区事務局

【参加資格】　**北陸**　　地区に在住の選手
※既に代表権決定の選手は出場できません。
（申込後に代表権を獲得した場合は手数料を引いて返金いたします。）
※JKJO地区選抜大会に出場するためには締切日までに**シクミネット**によるJKJO年間選手登録が必要となります。新システムによる登録方法については決定次第ご案内致します（4月予定）

【　参加費　】　**JKJO加盟道場**　6,000　円　　**非加盟道場**　8,000　円（昼食は各自ご用意ください）
※非加盟団体の個人選手登録は必要なくなりました。

【JKJO年間選手登録】　「JKJO年間選手登録制度」が新しくなります。別途お知らせいたします。

【　防　具　】　JKJO規約に則ります。（別紙参照）
・ヘッドガード（JKJO指定品）は各自用意。※フェイスシールドを必ず装着してください（JKJO指定品）
・拳サポーター、スネサポーター：JKJO指定品のみ可
・膝サポーター：小学3年生以上義務（JKJO指定品のみ可）
・胸サポーター：小学3年生以上女子義務（2年生以下着用禁止）
・帯どめ：義務　・赤ひも：各自用意
・ファールカップはズボンの下に、女子の胸サポーターはＴシャツの下に着用（JKJO推奨品）
・女子が空手着の下に着用するＴシャツは白色、男子はＴシャツ着用できません
※上記の指定された防具を着用していない選手は出場をお断りさせて頂きます。

【　ルール　】　JKJO全日本審判機構公認ルール（別紙参照）

【　階　級　】　幼年～高校生　学年別・男女別のトーナメント制
体重別クラスは本大会申込時点の体重で出場階級を選択してください。
計量時、規程体重を超えた選手は失格となりますので大会当日までの成長を考慮して階級を選択してください。　上:Ｔシャツ・下:空手着で計量してください。(500gまで考慮します)
申告体重に虚偽が無いよう正確にご記入ください。

【　代表枠　】　出場総人数　：200名以下　　各カテゴリー1名（優勝者のみ）
：201名以上～400名以下　　各カテゴリー2名（優勝者・準優勝者）
：401名以上　　各カテゴリー4名（優勝者・準優勝者・3位）

【注意事項】　*受付は当日、団体ごとにいたします。ゼッケンも当日配布の予定です。
*付添い者の入場は選手1名に付き1名までとなります。
*参加選手はスポーツ保険に事前に加入しておいてください。
*怪我によるテーピングを施す必要がある場合は救護係の指示に従い検印を受けてください。
テーピングは持参してください。※検印の無い場合は取り外しとなります。
*派手な髪形(金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等)での出場は禁止します。
*選手はコート入場時の挨拶を徹底してください。判定時の雄叫び・ガッツポーズは禁止です。
*参加選手は勿論付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節･マナーに充分ご配慮願います
*セコンドはありません。
*ホール内での飲食は禁止、ゴミは各自で持ち帰ってください。
*三脚を使用してのビデオ撮影はご遠慮ください。
*組合せ、判定に対するクレームは一切受け付けません。
*選手、審判、スタッフ以外はパーテーション内に入らないでください。
*如何なる理由でも一度納入頂いた参加費は返却できません。
*以前にJKJO参加団体とのトラブルや、大会にてトラブルがあった道場は、
出場をお断りさせて頂く場合がございます。
*状況によって内容が変更になる場合があります。その場合は後日連絡いたします。

【申込締切】　**2022　年　3　月　31　日（木）必着**
※今大会においてはシクミネットによる大会申込を行っておりません。
※出場申込用紙と参加費を各道場単位でまとめて現金書留にてご郵送ください。
期限後の申込みは一切できません。申込後のキャンセルはできません。

【申込書送付先】　〒 921-8005　　金沢市間明町2丁目67番地　　☎ 090-8264-8515
JKJO全日本空手審判機構　　**北陸**　　地区事務局

JKJO JAPAN KARATE JUDGE ORGANIZATION

2022年4月～9月用

第16回JKJO全日本ジュニア北陸地区代表選抜大会

出場申込書

大会実行委員長　殿

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。
また、本大会中における負傷･事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

西暦　　年　　月　　日

道場責任者　　㊞

選手保護者氏名　　㊞

JKJO年間 選手登録ID （シクミネットログインID）	（JKJO年間選手登録していない選手は空欄）				
フリガナ		男 女	生年月日	西暦　　年　　月　　日	
氏名			TEL	（　　）	
現住所	（〒　　ー　　）				
学年	幼年（ 年中 ・ 年長 ） ・ 小学 ・ 中学 ・ 高校　　年				
級段位	級・段	帯色	色帯	年齢 大会当日時の年齢	歳
身長	cm	体重	kg	空手修行歴	年　ヶ月

出場クラス
クラス番号
該当クラスを○でかこんでください

幼児	[1] 幼年男子	[2] 幼年女子		
小学生	[3] 小学1年男子	[4] 小学1年女子	[5] 小学2年男子	[6] 小学2年女子
	[7] 小学3年男子 軽量27kg未満	[8] 小学3年男子 重量27kg以上	[9] 小学3年女子	
	[10] 小学4年男子 軽量30kg未満	[11] 小学4年男子 重量30kg以上	[12] 小学4年女子 軽量30kg未満	[13] 小学4年女子 重量30kg以上
	[14] 小学5年男子 軽量35kg未満	[15] 小学5年男子 重量35kg以上	[16] 小学5年女子 軽量35kg未満	[17] 小学5年女子 重量35kg以上
	[18] 小学6年男子 軽量40kg未満	[19] 小学6年男子 重量40kg以上	[20] 小学6年女子 軽量40kg未満	[21] 小学6年女子 重量40kg以上
中学生	[22] 中学1年男子 42kg未満	[23] 中学1年男子 52kg未満	[24] 中学1年男子 52kg以上	
	[25] 中学2～3年男子47kg未満	[26] 中学2～3年男子57kg未満	[27] 中学2～3年男子57kg以上	
	[28] 中学1年女子 43kg未満		[29] 中学1年女子 43kg以上	
	[30] 中学2～3年女子43kg未満	[31] 中学2～3年女子50kg未満	[32] 中学2～3年女子50kg以上	
高校生	[33] 高校男子 60kg未満	[34] 高校男子 70kg未満	[35] 高校男子 70kg以上	
	[36] 高校女子 48kg未満	[37] 高校女子 55kg未満	[38] 高校女子 55kg以上	

所属道場名 支部名	支部	所在地	（〒　　ー　　） ☎　　（　　）
道場名非公開希望は○をしてください		道場名非公開	
スポーツ保険	**加入している**　（必ず○をして下さい。未加入者は出場不可）		
全日本Jr 代表権の有無	現在、第16回全日本ジュニア大会の代表権を　**獲得している**　・　**獲得していない**　（どちらかに○をして下さい）		
JKJO全日本Jr 指定大会 地区選抜入賞歴 （過去2年間）			

＊[○kg未満]クラスは前日、当日各コートにて計量を行います。（上:Tシャツ、下:空手着で計量してください）衣服の重さは500g(0.5kg)まで許容値と致します。尚、それを超えた場合は失格となり、いかなる形でも出場はできません。申請体重は必ず虚偽なく正確に記入してください。

＊入賞歴を記入する事により、有力選手（シード）の対象者となります。

＊ゼッケンは当日配布予定です。

JKJO全日本空手審判機構　試合規約

	試合時間			組手			サポーター					
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段ｹﾞｻﾞ	一本（自滅も同様）	技有り（自滅も同様）	ﾍｯﾄﾞｶﾞｰﾄﾞ JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO指定品 各自用意	ファールカップ JKJO推奨品 各自用意	女性用チェストガード JKJO推奨品 各自用意
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により一瞬でもダウン 3秒以上の戦意喪失	①宙に浮かせ転倒させる ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体がくの字になる ⑦防戦一方になり反撃しない状態が続く	○	○	○	○ 3年以上義務	○	3年生以上女子 ○ 2年生以下女子 × 男子 ×
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○ グローブ	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
一般女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒以上のダウン 3秒以上の戦意喪失	①完全に宙に浮かせ転倒させタイミング良く下突きを合わせれば技有り ②上段にクリーンヒットしダメージがあれば技有り ③～⑥ジュニアと共通	×	×	○	任意	○	○ 硬質可
一般男子	2分 準決勝から3分	2分	2分 準決勝から	有			×	×	×	×	○	×

※JKJO 指定品と同タイプで、新極真のロゴマークが入っているサポーター (新極真 NS, 新極真 SL-3058)、
ヘッドガード (金網面 HG-M3-WH-SK) は使用可。

反則

a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み
b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃
c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃
d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り
e. 下腹部（帯より下、股関節より上）への攻撃（一般は金的）
f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ
g. 上段膝蹴り（小学生以下は反則、中学生以上は有効）
h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合
i. その他審判が反則とみなした場合

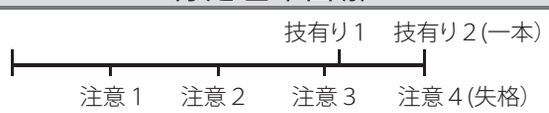
失格

a. 注意４となった場合
b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合
c. 試合時間に遅れた時
d. 審判員の指示に従わない時
e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージとみなされ失格とする
f. 規定体重を超えていた場合
g. 試合中マスクなどが道着の中から落ちた場合

判定優先順位

一本（失格） ＞ 技有り ＞ ダメージ ＞ 有効打 ＞ 攻撃数 ＞ 積極性

判定基準図解



注意差の関係

0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 ＞ 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2 以上の試合内容で引き分けもある
0 ＞ 注意3	注意差３の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 ＞ 注意4	注意４になった時点で失格
注意1 ≧ 注意3	注意差が２なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
注意1 ＞ 注意4	注意４になった時点で失格なので相殺されない
注意2 ＞ 注意4	注意４になった時点で失格

注意差と技有りの関係

0 ＜ 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 ＞ 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ＜ 技有+注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2 以上の試合内容で引き分けもある
0 ＞ 技有+注意4	技有りがあっても注意４になった時点で失格
技有+注意1 ≧ 技有+注意3	注意差が２なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 ＞ 技有+注意4	注意４になった時点で失格
技有+注意2 ＞ 技有+注意4	注意４になった時点で失格

着衣

- 帯留め着用必須（帯が解けないように帯留め又はテープで固定）
- ファールカップはズボンの内側にすること。
- 男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。
- 女子のチェストガードはTシャツの下に着用すること。

禁止事項

- 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする。（注意・失格となる場合がある）
- 判定に対しての抗議は一切受け付けない。
- 怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。
- テーピングは各自持参すること。

注意事項

- セコンドコーチは付けない事とする。応援は禁止とする。・ヘッドガードには飛沫防止シールドを装着すること。
- 派手な髪型（金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等）での出場は禁止とする。
- 大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。・大会主催者は、大会当日の事故・怪我・盗難についての一切の責任を負わないこととする。

JKJO全日本空手審判機構　試合規約

	試合時間			組手			サポーター					
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段ｹﾞｻﾞ	一本（自滅も同様）	技有り（自滅も同様）	ﾍｯﾄﾞｶﾞｰﾄﾞ JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO指定品 各自用意	ファールカップ JKJO推奨品 各自用意	女性用チェストガード JKJO推奨品 各自用意
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により一瞬でもダウン 3秒以上の戦意喪失	①宙に浮かせ転倒させる ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体がくの字になる ⑦防戦一方になり反撃しない状態が続く	○	○	○	○ 3年以上義務	○	3年生以上女子 ○ 2年生以下女子 × 男子 ×
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○ グローブ	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
一般女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒以上のダウン 3秒以上の戦意喪失	①完全に宙に浮かせ転倒させタイミング良く下突きを合わせれば技有り ②上段にクリーンヒットしダメージがあれば技有り ③～⑥ジュニアと共通	×	×	○	任意	○	○ 硬質可
一般男子	2分 準決勝から3分	2分	2分 準決勝から	有			×	×	×	×	○	×

※JKJO 指定品と同タイプで、新極真のロゴマークが入っているサポーター (新極真 NS, 新極真 SL-3058)、
ヘッドガード (金網面 HG-M3-WH-SK) は使用可。

反則

a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み
b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃
c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃
d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り
e. 下腹部（帯より下、股関節より上）への攻撃（一般は金的）
f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ
g. 上段膝蹴り（小学生以下は反則、中学生以上は有効）
h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合
i. その他審判が反則とみなした場合

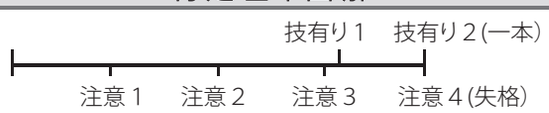
失格

a. 注意４となった場合
b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合
c. 試合時間に遅れた時
d. 審判員の指示に従わない時
e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージとみなされ失格とする
f. 規定体重を超えていた場合
g. 試合中マスクなどが道着の中から落ちた場合

判定優先順位

一本（失格） ＞ 技有り ＞ ダメージ ＞ 有効打 ＞ 攻撃数 ＞ 積極性

判定基準図解



注意差の関係

0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 ＞ 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2 以上の試合内容で引き分けもある
0 ＞ 注意3	注意差３の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 ＞ 注意4	注意４になった時点で失格
注意1 ≧ 注意3	注意差が２なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
注意1 ＞ 注意4	注意４になった時点で失格なので相殺されない
注意2 ＞ 注意4	注意４になった時点で失格

注意差と技有りの関係

0 ＜ 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 ＞ 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ＜ 技有+注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2 以上の試合内容で引き分けもある
0 ＞ 技有+注意4	技有りがあっても注意４になった時点で失格
技有+注意1 ≧ 技有+注意3	注意差が２なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 ＞ 技有+注意4	注意４になった時点で失格
技有+注意2 ＞ 技有+注意4	注意４になった時点で失格

着衣

- 帯留め着用必須（帯が解けないように帯留め又はテープで固定）
- ファールカップはズボンの内側にすること。
- 男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。
- 女子のチェストガードはTシャツの下に着用すること。

禁止事項

- 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする。（注意・失格となる場合がある）
- 判定に対しての抗議は一切受け付けない。
- 怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。
- テーピングは各自持参すること。

注意事項

- セコンドコーチは付けない事とする。応援は禁止とする。・ヘッドガードには飛沫防止シールドを装着すること。
- 派手な髪型（金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等）での出場は禁止とする。
- 大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。・大会主催者は、大会当日の事故・怪我・盗難についての一切の責任を負わないこととする。